

# Cisco IP Phone 7800または8800シリーズマルチプラットフォーム電話機でのコール転送

## 目的

Cisco IP Phoneでコールを転送すると、特定の回線からのコールに回答できない場合にコールが転送される別の回線または電話番号を設定できます。すべてのコールに対してコール転送を設定することも、回線がビジー状態の場合や回答がない場合などの特殊な状況でコール転送を設定することもできます。

この記事では、Cisco IP Phone 7800または8800シリーズマルチプラットフォーム電話機でコールを転送する方法について説明します。

## 該当するデバイス | ファームウェアのバージョン

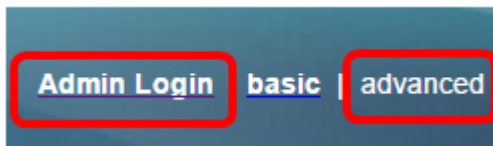
- IP 電話 7800 シリーズ | 11.0.1 (最新のダウンロード)
- IP 電話 8800 シリーズ | 11.0.1 (最新のダウンロード)

## コールの転送

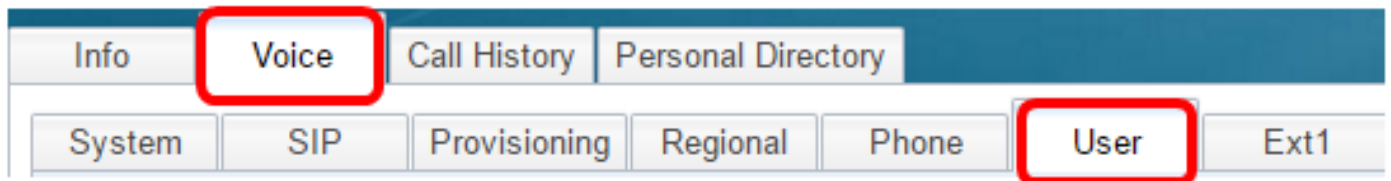
### Webベースのユーティリティを使用

#### すべてのコールの転送

ステップ1: IP PhoneのWebベースのユーティリティにログインし、[Admin Login] > [advanced]をクリックします。



ステップ2: [Voice] > [User]をクリックします。



ステップ3: [Call Forward]領域で、[Cfwd Setting]ドロップダウンから[Yes]を選択します。



ステップ4: ( オプション ) すべての着信コールを転送する場合は、すべてのコールを転送する電話番号を[Cfwd All Dest]フィールドに入力します。

注: この例では、すべてのコールが705に転送されます。

|                   |                                  |
|-------------------|----------------------------------|
| Cfwd All Dest:    | <input type="text" value="705"/> |
| Cfwd No Ans Dest: | <input type="text"/>             |

### 特殊な状況でのコールの転送

ステップ1: ( オプション ) 回線が使用中の場合にのみコールを転送する場合は、[話中転送(Cfwd Busy Dest)]フィールドにコールが転送される電話番号を入力します。

注: この例では、回線がビジーの場合、コールは705に転送されます。

|                    |                                  |
|--------------------|----------------------------------|
| Cfwd Setting:      | <input type="text" value="Yes"/> |
| Cfwd Busy Dest:    | <input type="text" value="705"/> |
| Cfwd No Ans Delay: | <input type="text"/>             |

ステップ2: ( オプション ) 応答がない場合にのみコールを転送する場合は、コールが転送される電話番号を[応答なし応答先(Cfwd No Ans Dest)]フィールドに入力します。

注: この例では、応答がない場合、コールは705に転送されます。

|                   |                                  |
|-------------------|----------------------------------|
| Cfwd All Dest:    | <input type="text"/>             |
| Cfwd No Ans Dest: | <input type="text" value="705"/> |

ステップ3:[Cfwd No Ans Delay]フィールドに、コールが番号に転送されるまでの応答がない秒数を入力します。

注: この例では、応答がない場合、コールは20秒後に転送されます。

|                    |                                  |
|--------------------|----------------------------------|
| Cfwd Setting:      | <input type="text" value="Yes"/> |
| Cfwd Busy Dest:    | <input type="text"/>             |
| Cfwd No Ans Delay: | <input type="text" value="20"/>  |

ステップ4:[Submit All Changes]をクリックします。

|   |   |
|---|---|
| <input type="button" value="Undo All Changes"/> | <input type="button" value="Submit All Changes"/> |
|---|---|

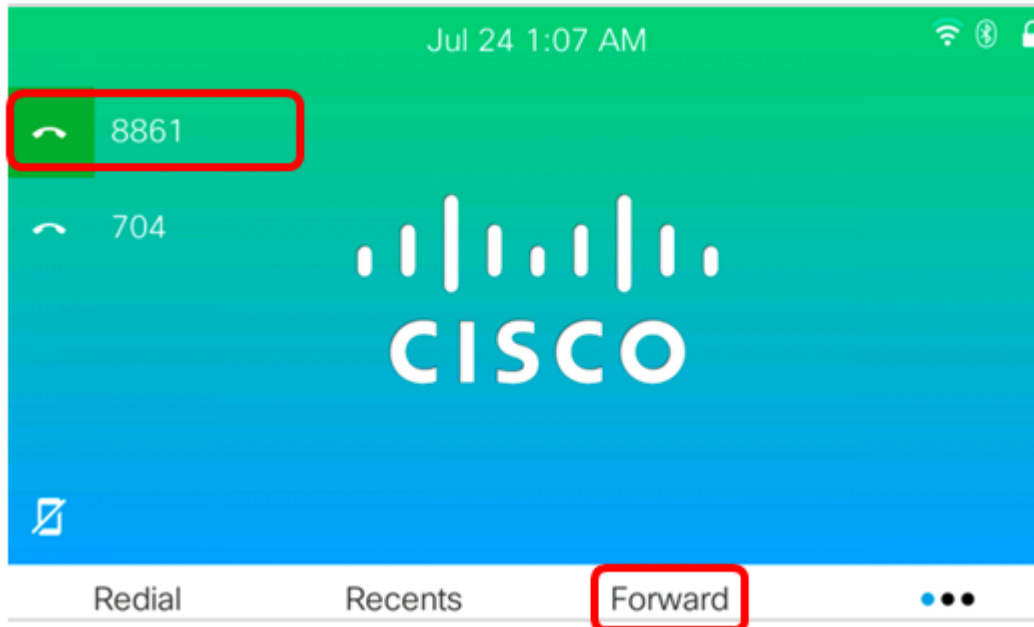
これで、Webベースのユーティリティを使用して、Cisco IP Phoneでコール転送を正しく設定できました。

## 電話機のGUIを使用する

### すべてのコールの転送

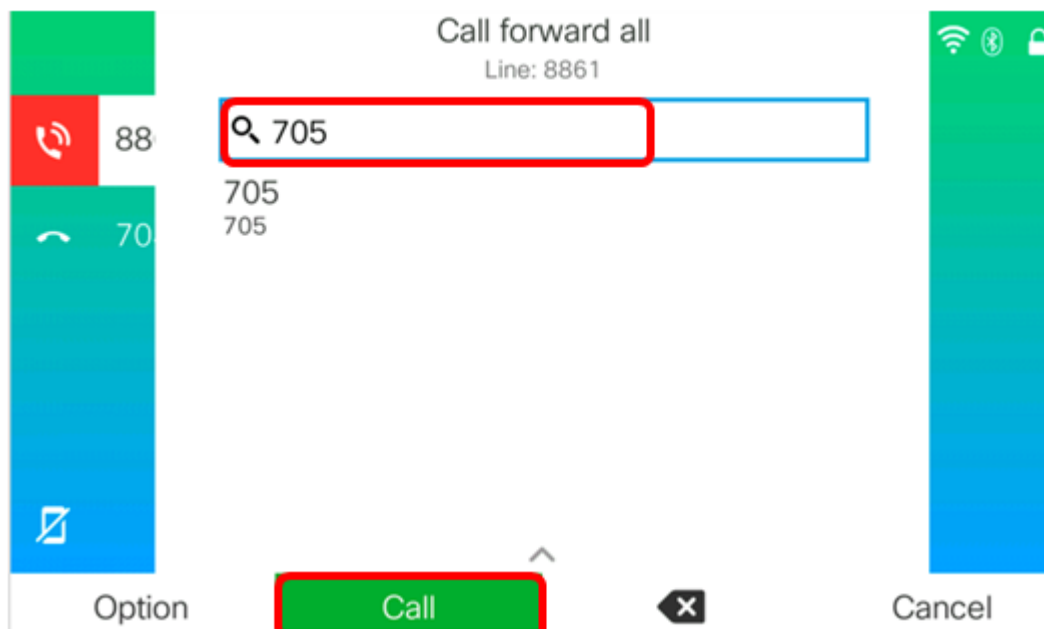
ステップ1: IP Phoneで、自動転送を有効にする回線に移動し、[転送]ソフトキーを押します。

注：この例では、使用する回線は8861です。

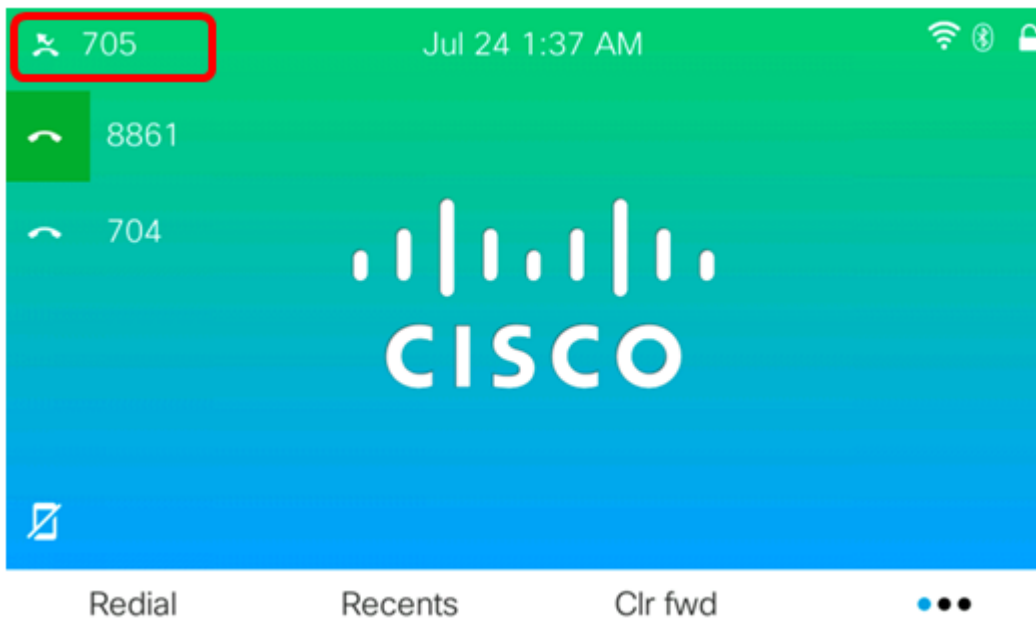


ステップ2：すべての着信コールを転送する番号をダイヤルし、[コール]ソフトキーを押します。

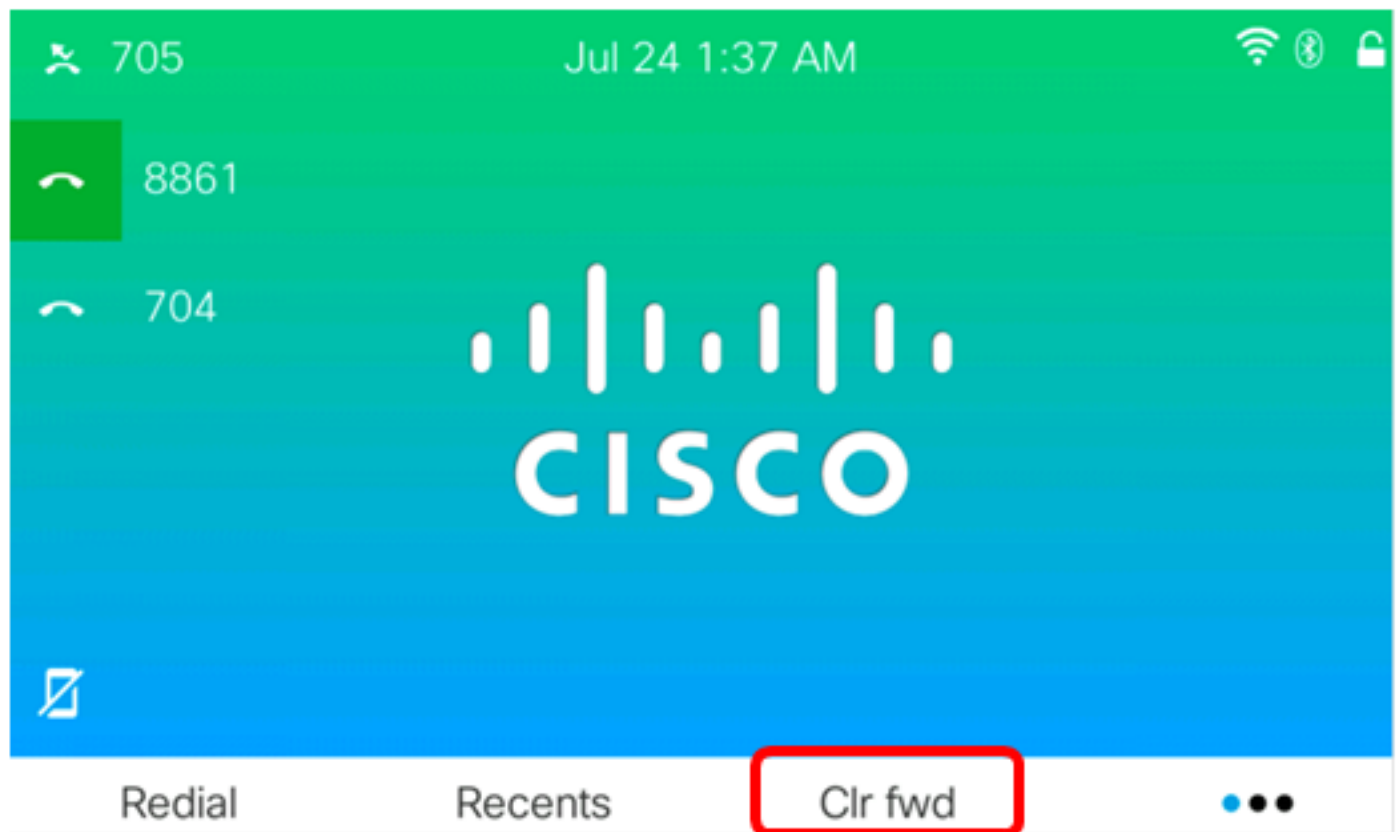
注：この例では、回線8861のすべての着信コールが705に転送されます。



ステップ3：設定した番号にすべてのコールが転送されることを示す画面を確認します。この画面には、転送記号が付いた電話番号が表示されます。



ステップ4: ( オプション ) 指定した回線へのコール転送を無効にする場合は、[Clr fwd]ソフトキーを押します。




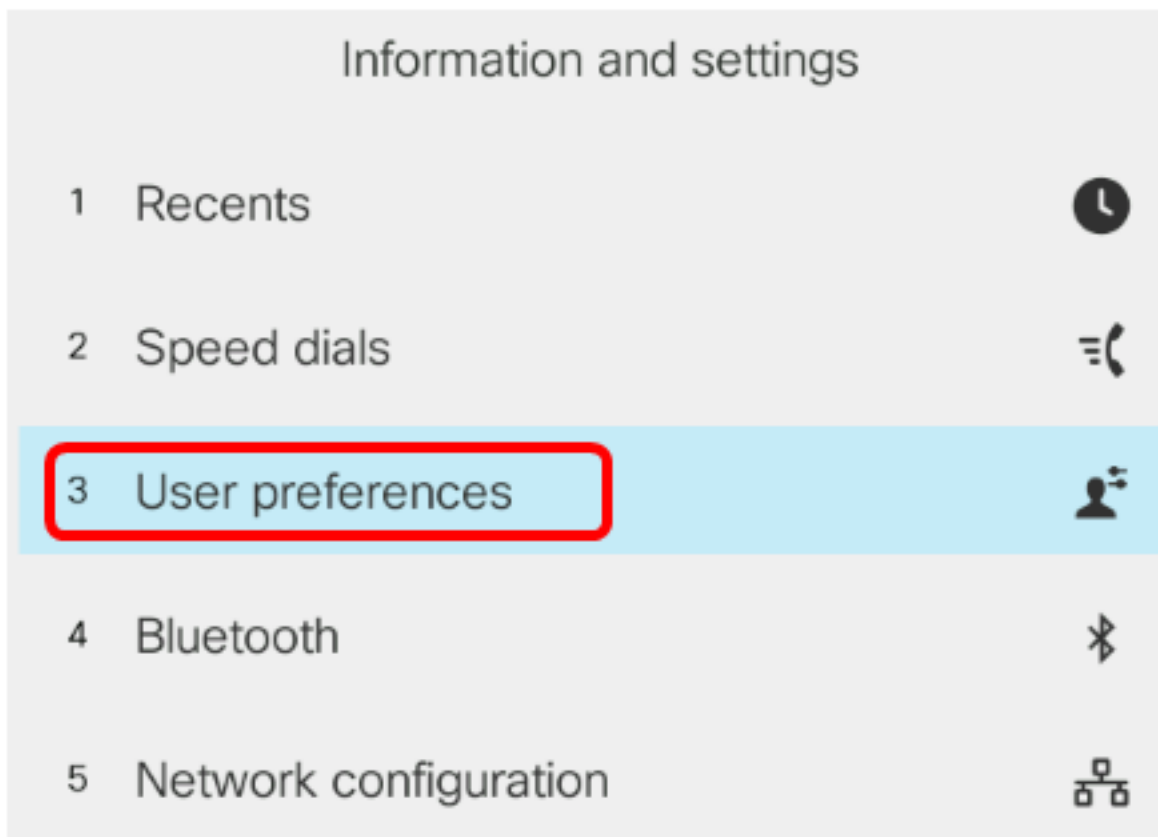
これで、Cisco IP Phone 7800または8800シリーズマルチプラットフォーム電話機ですべてのコール転送が正常に有効になったはずです。

#### 特殊な状況でのコールの転送

ステップ1:IP Phoneのアプリケーション・ ボタンを押します。



ステップ2: ナビゲーションクラスタボタンを使用し  て、[ユーザ設定]に移動し、[選択]ソフトキーを押します。



Select

ステップ3:[Call preferences]を選択し、[Select]ソフトキーを押します。

User preferences

- 1 Call preferences
- 2 Audio preferences
- 3 Screen preferences
- 4 Attendant console preferences

Select



ステップ4 : ナビゲーションクラスタの右ボタンを押して、コール転送を[オン]に設定します。

Call preferences

Call forwarding  On

Forward all number

Forward busy number

Fwd no answer number

Fwd no answer delay

Set

ステップ5: ( オプション ) 状況に関係なく、すべての着信コールを転送する場合は、すべてのコールを転送する電話番号を[すべての番号を転送]フィールドに入力します。

注 : この例では、すべてのコールが705に転送されます。

Call preferences

Call forwarding On

Forward all number

Forward busy number

Fwd no answer number

Fwd no answer delay

Option Set ✕

ステップ6: ( オプション ) 回線がビジーの場合にのみコールを転送する場合は、[転送番号 (Forward busynumber)]フィールドにコールが転送される電話番号を入力します。

注：この例では、回線がビジーの場合、コールは705に転送されます。

Call preferences

Call forwarding On

Forward all number

Forward busy number

Fwd no answer number

Fwd no answer delay

Option Set ✕

ステップ7: ( オプション ) 応答がない場合にのみコールを転送する場合は、コールが転送される電話番号を[無応答時番号 (Fwd no answer number)]フィールドに入力します。

注：この例では、応答がない場合、コールは705に転送されます。

Call preferences


Call forwarding On

Forward all number

Forward busy number

Fwd no answer number

Fwd no answer delay

Option      Set      

ステップ8:[無応答遅延の転送(Fwd no answer delay)]フィールドに、コールが番号に転送されるまでの未応答の秒数を入力します。

注：この例では、応答がない場合、コールは20秒後に転送されます。

Call preferences


Call forwarding On

Forward all number

Forward busy number

Fwd no answer number

Fwd no answer delay

Set      

ステップ9:[設定]ソフトキーを押します。



### Call preferences

Call forwarding On

Forward all number

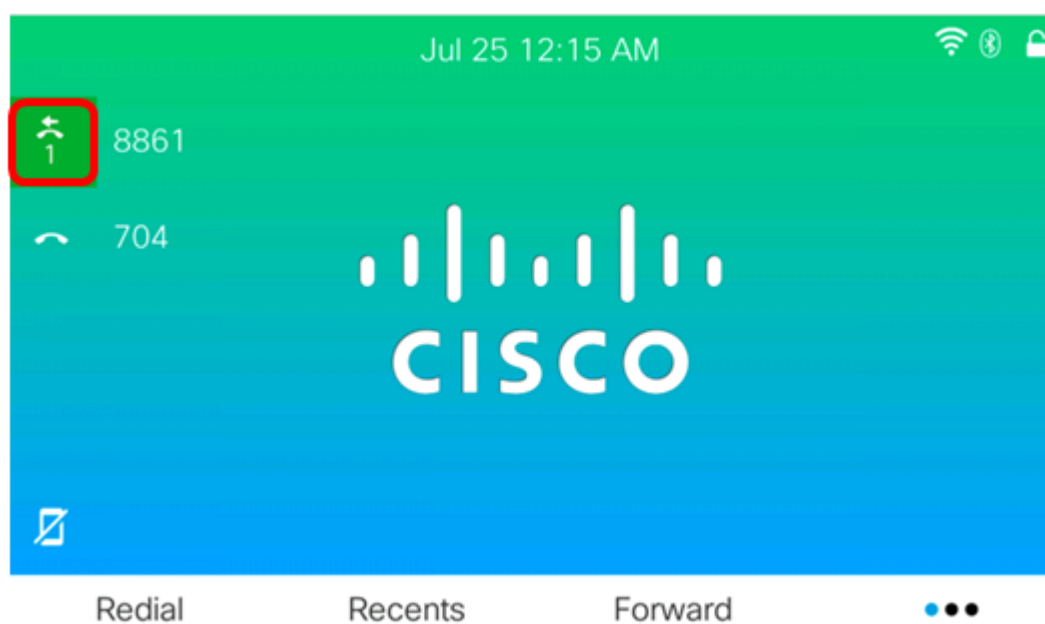
Forward busy number

Fwd no answer number

Fwd no answer delay

Option Set ⏪ X

コールが着信し、完全に転送されると、IP Phoneの画面は、コールされた回線の横にある転送されたコールインスタンスインジケータを使用してスタンバイモードに戻ります。



これで、Cisco IP Phone 7800または8800シリーズマルチプラットフォーム電話機でコール転送が正しく設定されました。

7800および8800 Cisco IP Phoneの詳細については、次のビデオをご覧ください。

[Cisco Tech Talk:7800および8800シリーズマルチプラットフォーム電話機のファームウェアのアップグレード](#)

[Cisco Tech Talk: Cisco 7800および8800シリーズIP Phoneでのスピードダイヤルの設定](#)